



2019年5月10日

各位

会社名 北沢産業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 北川正樹
 (コード番号 9930)
 問合せ先 取締役管理本部長 石塚洋
 (TEL 03-5485-5020)

特別損失(減損損失)の計上及び業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2019年3月期決算において、下記の通り特別損失(減損損失)を計上するとともに、2018年5月11日に公表した業績予想との差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の計上について

当社の保有する固定資産のうち、収益性の低下がみられたブロックの固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、2019年3月期連結累計期間において、総額25百万円の減損損失を特別損失に計上することとなりました。

2. 業績予想値と実績値の差異について

(1) 2019年3月期通期連結業績予想値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,840	485	525	285	15.33
実績値(B)	17,194	329	386	166	8.98
増減額(B-A)	△646	△156	△139	△119	
増減率(%)	△3.6	△32.2	△26.5	△41.8	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	17,735	478	518	416	22.39

(2) 2019年3月期通期個別業績予想値の修正(2018年4月1日~2019年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,800	485	265	14.25
実績値(B)	17,155	382	170	9.17
増減額(B-A)	△645	△103	△95	
増減率(%)	△3.6	△21.2	△35.8	
(ご参考) 前期(2018年3月期)実績	17,687	426	477	21.19

(3) 差異の理由

① 連結業績予想と実績値の差異の理由

売上高では前回公表の業績予想から大きな乖離はなかったものの、売上高の減少にともなう粗利益の減少による影響により差異が生じました。親会社に帰属する当期純利益につきましては粗利益の減少に加え、前述の減損損失を特別損失に計上したことにより、差異が発生いたしました。

② 個別業績予想と実績値の差異の理由

個別の業績予想につきましても、連結業績予想と実績値の差異の理由に記載の通りであります。

なお、配当金につきましては、期初計画通り、1株当たり5円の期末配当を予定しており、前予想からの変更はありません。

以上